

## 陣見山

夢と笑顔と「ありがとう」が あふれる松久小学校

令和元年 7月16日 第 8 号



間もなく68日間(授業日)にわたる1学期が終了し ます。子供たちに大きなけがや病気等がなかったことが、

一番の喜びです。健康で学習や友達との関係づくりにがんばることができ

たのではないでしょうか。1学期の自分の歩みを振り返り、2学期へつなげていってほしいと思い

ます。



礼場時 をを間 尽浄を くめ守

- ○集会等の時間に、集合が遅れる学級は一つもありませんでし た。(3分前行動が徹底できていた。)
- ○休み時間が終わると、すぐに遊びをやめて走って玄関に向か う子供たち。けじめがつけられていて、すばらしいです。
- ○一斉下校等の集合が素早く静かにできることを目指してい きます。
- ○どの学級も教室内の整理整頓ができていました。
- ○無言膝付き清掃もよくなってきました。「無言」で時間いっ ぱいがんばれることを目指します。
- ○挨拶がよくできていました。いつでも・どこでも気持ちのよ い挨拶を目指していきます。
- ○廊下や階段が静かに歩けるようにがんばりましょう。
- ○3つの大事は、できて当たり前となるレベルまで高めます。 「体が覚えるまで!」を目指します。
- ○「目標」や「めあて」を決めて(しっかりと書いて) がんばることができました。
- ○学年に応じて、目標を達成するための方法や方策が考 えられるようになりましょう。
- ○学年が上がるにつれて、自分から進んで取り組む姿が 見られるようになりました。
- ○結果を振り返り、できたことや分かったこと、がんば ったこと、努力が足りなかったところ等をはっきりと させましょう。(次の目標を立てるときに役立ちます。)
- ○「こんき」(根気よく・粘り強く・我慢強く 等)が伸 びてきた子が多くなってきました。
- ○「げんき」笑顔で、明るい声で、体中から「げんき」 があふれ出すようになることを期待しています。



学校生活の中には、学習指導要領に示された教科等の授 子仪生活の中には、字質指導要領に示された教科等の授業以外にも、子供たちの可能性を引き出し、伸ばすための取組が計画されております。例えば、ボールの投げ方を教 える「ボール投げ教室」(1学期体育集会)、学習(主に算

数)でのつまずきを解消する「サマースクール」(夏休み前)「ウインタースクール」(冬休み前) 「スプリングスクール」(春休み前)、泳ぐ力を付ける「水泳教室」(夏休み中)などがあります。

「今はできない・分からない」状態から、「一つでもで



きた・分かった」状態に することで、子供たちが 「自らの力でやってみよ う!」とする意欲へ点火 することができればと全 職員で取り組んでおります。



体育館でのボール投げ教室

## 地域で学



4年生は社会科の学習で、本庄市の小山川クリーンセンター や下久保ダムの見学に行ってきました。実際に自分の目で見 て、耳で聞いて分かることがたくさんあります。

積極的に地域へ出て体験することが大切です。





ふろさとホーム美里訪問(5年生)

令和元年	F度	夏季	休業における研修テーマ・	内容等			00とか。公美生的同(9十生)
職名等	氏	名	研修テーマ・内容等	職名等	氏	名	研修テーマ・内容等
校 長	敷地	昌明	人権教育(同和問題を中心に)の授業の充実及び指導のポイントを探る。	5年担任	山﨑	沙織	11月の国語教育研究発表会 の授業に向けて、様々な研修 に参加したり、参考書を読ん だりして自己啓発に努める。
教 頭	伊能	和孝	教職員の力量の向上につなげ る校内研修体制づくりについ て研究を行う。	6 年担任	熊谷	青士	次年度に向け、プログラミン グ教育について学ぶ。自分で 簡易教材に触れるようにす る。
教務主任	秋山	暁	「子どもたちを『元気に登校』『笑顔で下校』させる」 ための学校安全教育の具体的な指導法を考える。	なかよし 1組担任	島野加	奈子	一人一人のニーズに合わせた 支援を行うことが出来るよう に、特別支援教育講座に参加 し、専門的知識・技能の充実 を図る。
教 務	森	健司	中堅教諭資質向上研修において、算数科を中心に、指導法の更なる工夫を図る。	なかよし 2組担任	福島亜	理紗	特別支援教育研修会に参加 し、専門性の向上を図る。
1年担任	山崎	妙実	5 年経験者研修において、音楽科・特別活動について学び専門的知識・技能の充実を図る。	すこやか 担任	松本	澄江	特別支援コーディネーター研修会に参加し、コーディネーターとしての資質向上を図る。
2年担任	田山	陽色	県内外の様々な研修会に参加 し、指導力の向上を図る。	養護教諭	黒澤美	由紀	2学期の身体測定時に噛むことの大切さについて保健指導を行う。児童が分かりやすく、見やすい資料作成を行う。
3年担任	塩川	景子	音楽教育研修会実技研修会に 参加し、合唱の指導方法につ いてより深い知識を身に付け る。	事務主幹	宮下	和恵	事務の共同実施により今後見 込まれる新人事務職員の支援 策をまとめる。
4年担任	鯨井	菜摘	校内研究主題に迫るための手立てを研修や参考資料から学び、専門的知識・技能の充実を図る。	職員	も研	修	がんばります!